

## 河内ワイン館

(羽曳野市)

## ザ・見遊じあむ

工場の廃材を利用して建てられた河内ワイン館



### ミュージアムメモ

▶所在地/〒583-0841羽曳野市駒ヶ谷1027▶入館料/無料▶開館時間/午前9時~午後5時▶休館日/年始(1月1日から3日)▶交通/近鉄南大阪線駒ヶ谷駅から徒歩5分▶駐車場/20台分あり、無料▶問い合わせ/0729-56-0181

ぶどう畑も被害をこうむり、出荷できなくなったぶどうを利用して、金銅徳一さんが最初の「大阪ワイン」をつくりました。

その後、「河内ワイン」のブランドで今日までワインづくりの伝統を伝えてき

## ぶどうの里の歴史と文化を次世代に

日本のワインづくりは明治時代の中期ごろからといわれています。大阪では、ぶどうの里で知られた南河内の国分や駒ヶ谷でワインづくりが始まったのは1934年(昭和9年)といえます。この年の9月21日、室戸台風が阪神地方に再上陸。死者2700人をだす大災害でした。この台風で

ました。その工場施設の廃材を利用してできたのが「河内ワイン館」です。がっしりした木造二階建てです。1997年にオープンした館内には創業当時のから、ワインづくりに関わる機械や道具などが展示されています。また、貯蔵の樽も展示され、樽内の清掃のための小さな出入り口があ

ることも紹介されています。1階ホールのテーブルや棚は実際に使われていたワイン樽を切って作られています。もちろん、おみやげ用のワイン、梅酒、梅ジュースもあります。

## 「007カジノロワイヤル」

## ひと味違った6代目ボンド登場



ご存知「007シリーズ」の最新作です。これほど長いシリーズは世界映画史上でも珍しいでしょう。シリーズの第1作は1962年、ジョーン・コネリーの『ドクター・ノオ』(日本公開時は「007は殺しの番号」)。それから44年、今回の作品で007シリーズは21作目。ジェームズ・ボンド役も6代目が登場です。6代目はダニエル・クレイグ。イギリス人の俳優で最近実力を発揮してきた俳優です。コミカルで甘いボンド像が多い中で、ちょっとニヒルで精悍さをアピール。

映画は、はじめのタイトルバックから楽しいものに仕上がって、アクション、スリル、カーチェイス、そしてロマンスありの娯楽作品です。とくに国家予算の大金を賭けたカジノでのボーカーの勝負シーンが手に汗握ります。また、アストンマーチンの車、オメガの時計、ブリーチの車、オメガの時計、ペルソールのサングラス、庶民には手に入ることのない名品をスクリーンで楽しむのもいいかも。「カジノロワイヤル」は原作者のイアン・フレミングの創造した英国諜報部員がはじめて登場する007シリーズの第一作でもあります。いまマスコミ紙上でもロシアのスパイがロンドンで変死した事件が話題だけに、この映画、タイミングがいいのか悪いのか、どちらにしても宣伝効果になっているかも。

## 大阪の戦跡を歩く

第14歩

### ロシア兵士の墓地

(泉大津市)



### 日露戦争の歴史を刻む

1904年から1905年にかけての日露戦争で、日本は旅順でロシアを破り、多くのロシア兵士を捕虜にしました。日本に連れてきたロシア兵を全国26カ所の俘虜収容所にいれ、そのひとつが当時の大阪府高石村に設置されました。収容中に亡くなった兵士を埋葬した墓地が今も泉大津市の市営墓地の一角に

あります。600平方メートルの敷地に89人の墓碑が整然と並んでいます。墓碑には氏名、所属、死没日、宗教が刻まれています。ロシア政府による慰霊碑、収容所長だった隈部少尉が記した記念碑も建てられています。記念碑に刻まれた言葉は、ロシア語、ヘブライ語、アラビア語など5ヶ国語で書かれています。現在も地元住民が墓地の清掃活動を行っています。

撰津 河内和泉 三國誌 15 (大 阪 市 区) (天 王 寺 区) 赤穂義士の寺「吉祥寺」

12月もあとわずか。師走には忠臣蔵につきもの。というわけで、今回はゆかりの場所を。大阪市天王寺区、谷町筋に面した両側にはたくさんの寺社が並んでいます。そのひとつ、吉祥寺は「赤穂義士の寺」として知られています。1630年(寛永7年)創建の曹洞宗の寺院です。寺の塀や壁には映画やテレビでお馴染みの討ち入り時に着た火事場装束のんだら袖模様を描かれているのが特徴。吉祥寺は大阪における浅野家の菩提寺であり参勤交代の折には必ずこの寺院に立寄ったといわれています。



等身大の石像が47人ズラリとそろうのは壮観

1701年の義士討ち入りの翌年2月、大石内蔵助をはじめとする46人は切腹しましたが、足軽の身分だった寺坂吉右衛門だけは生き延び、46人の遺髪、遺爪、鎖かたびら等に銀10両を添えて義士の冥福を祈る碑を建ててくれるよう吉祥寺に懇請しました。境内の奥に義士たちの墓がつけられたのは1739年(元文4年)でした。境内の奥に47人の墓があります。また、迫力ある赤穂47士の討ち入り姿の石の群像が2002年(平成14年)12月、義士討ち入り300年を記念して建立されました。

子いわく、後生畏るべし

「子いわく、後生畏るべし(こうせいおそるべし)。いづくぞ、来者の今にしかざるを知らんや。四十、五十にして聞こゆることなくば、これまた畏れるにたらざるのみ」(年少の者は努力しだいで将来のような人物に成長するかわからないので、あなどることはできない。未来の人間がどうして現在の人間より劣るといえる)。後生(こうせい)は、あとから生まれた者、後輩、若輩の意。

## いまも心に響く 名詩・名歌・名語録

明日できる仕事を今日するな。他人ができる仕事を自分がするな。古代ローマ人の格言

そのほか、「明日」に関しての名言・名句を。「明日のことを思いわずらうな。明日のことは明日自身が思いわずらうであろう。一日の苦勞はその日一日だけで十分である」(イエス・キリスト)、「そうだ、明日は明日の陽が照るのだ」(「風と共に去りぬ」から)、「新しき明日の来たるを信ずという 自分の言葉にうそはなれど」(石川啄木)、「明日は明日の風が吹く」(1958年日活映画、石原裕次郎主演)